

新規事業採択時評価対象事業

事業間連携砂防等事業 塚原川

香川県 河川砂防課

◇ 1. 事業の概要

位置図



事業内容

(防災・安全社会資本整備交付金)
事業着手年度 平成29年度
事業箇所 さぬき市長尾西
事業費 200百万円
実施内容 砂防堰堤1基、
溪流保全工35m

◇ 1. 事業の概要

流域の概要

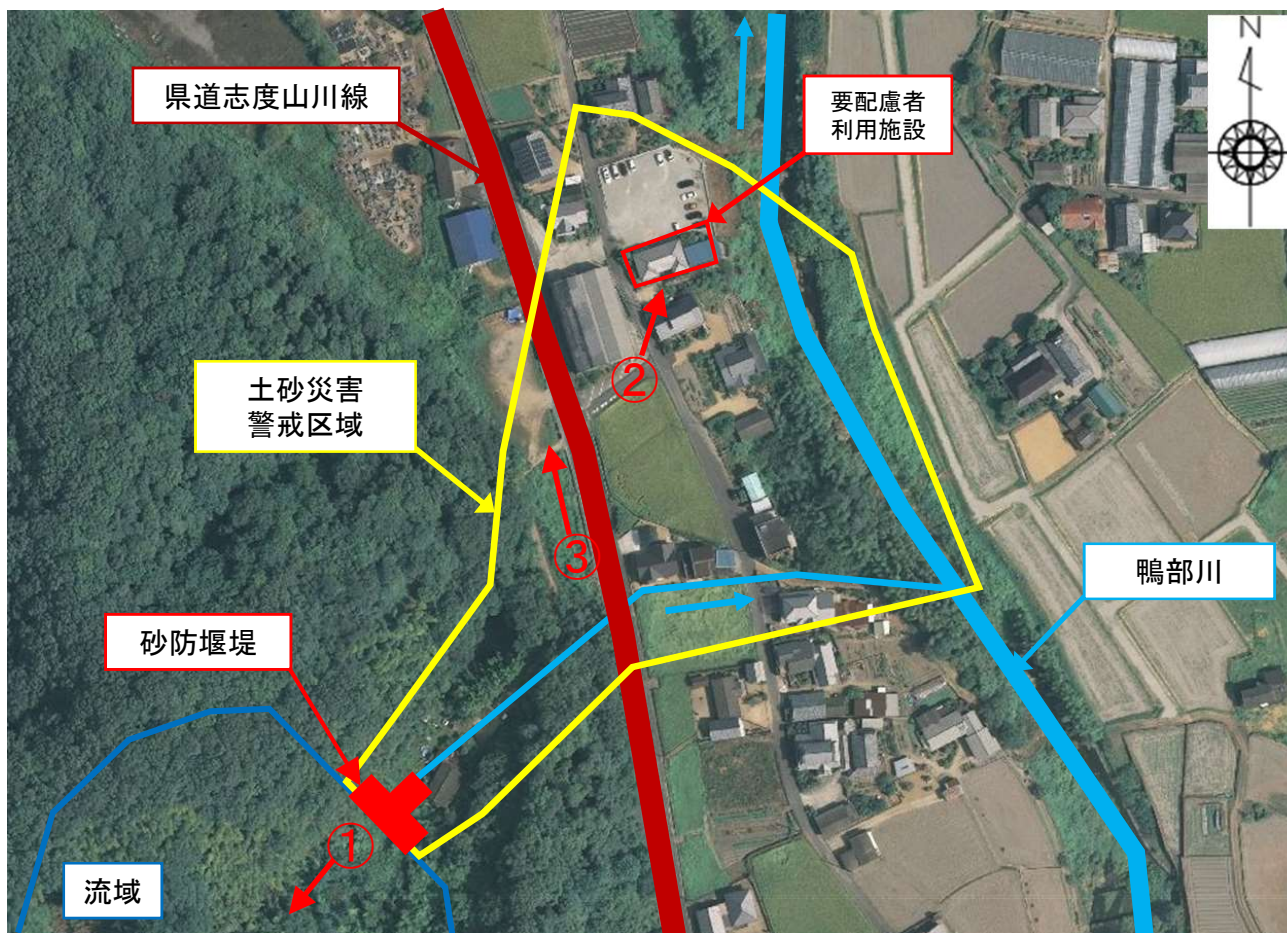


◇ 1. 事業の概要

保全対象

事業の主な保全対象

- ・人家 12戸
- ・要配慮者利用施設 1施設 (24時間滞在型・定員6人)
- ・県道志度山川線 130m (第3次緊急輸送路)



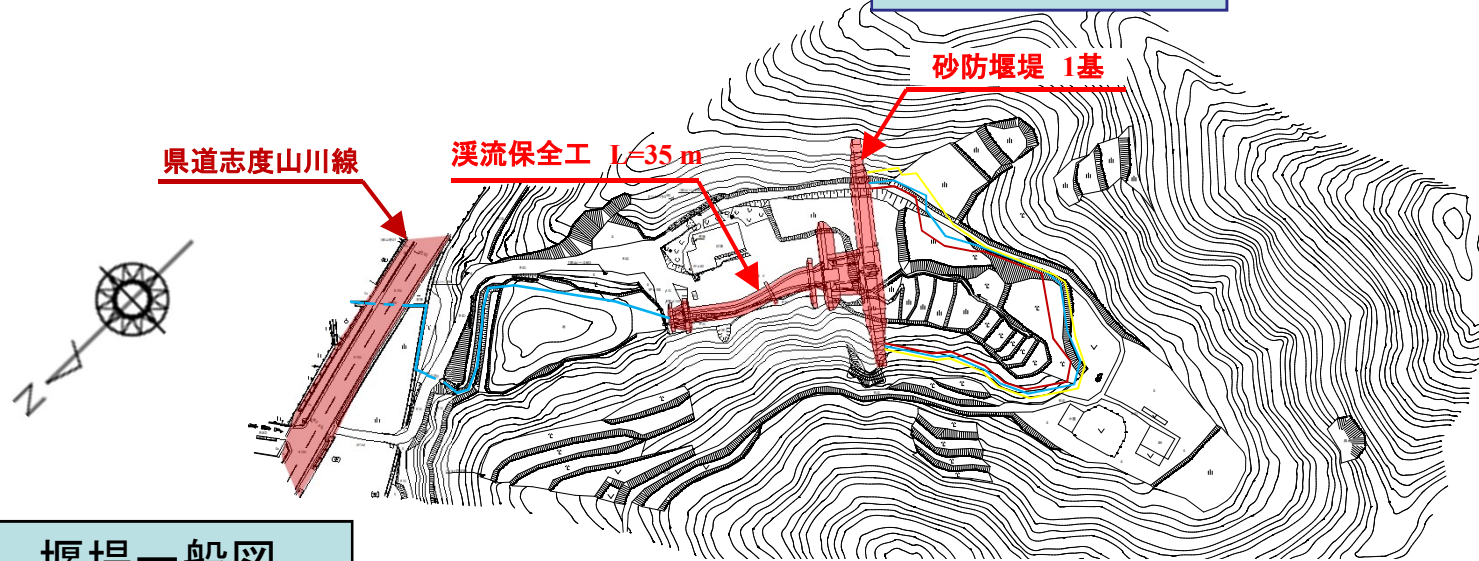
① 溪流の荒廃状況
平均の溪床勾配は1/5.2



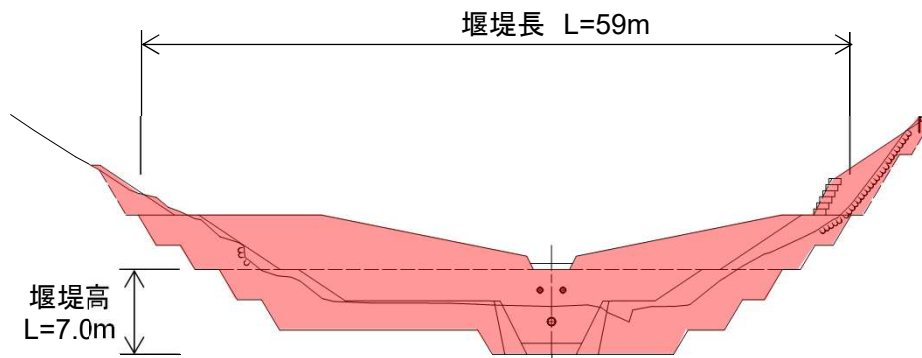
◇ 1. 事業の概要

塚原川 通常砂防事業 計画図

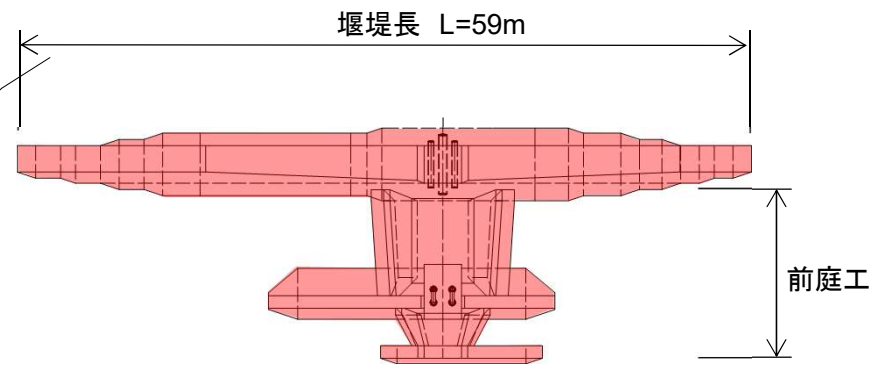
計画平面図



堰堤一般図



(堰堤正面図)

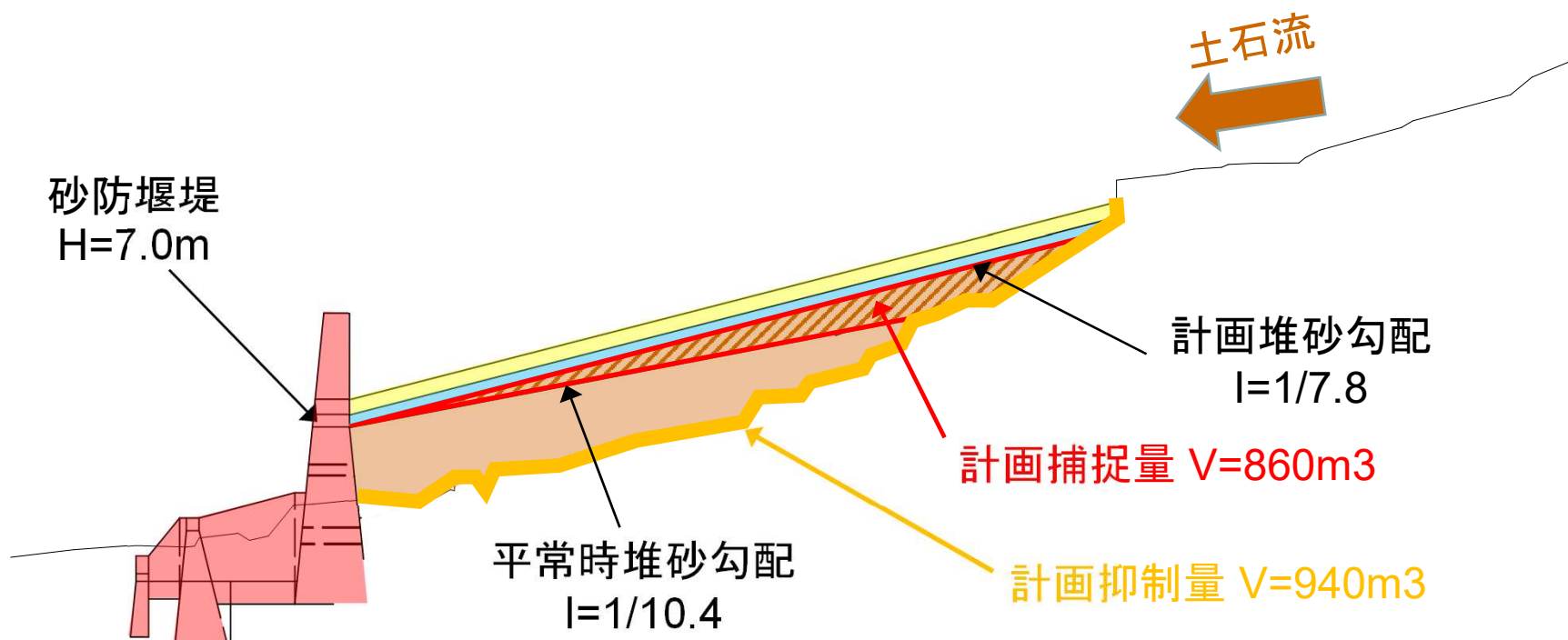


(堰堤平面図)

◇ 1. 事業の概要

塚原川 通常砂防事業 計画図面

計画縦断面図



堰堤地点での計画流出土砂量1,751m³を
砂防堰堤の計画捕捉量(赤線で囲まれた部分)860m³と
計画抑制量(オレンジ着色部分)940m³で止める。

◇2. 費用対効果分析

費用便益比(B/C)などの算定

費用便益比 (B / C) の算定結果

- **総便益 B = 862 (百万円)**
 - 〔 便益 = 853.0 (百万円)
 - 〔 残存価値 = 8.7 (百万円)
- **総費用 C = 144 (百万円)**
 - 〔 建設費 = 141.3 (百万円)
 - 〔 維持管理費 = 2.9 (百万円)

費用便益比 B / C = 5.99

純便益 (B - C) の算定結果

- 純便益 B - C

718 (百万円)

平成28年度の塚原川 砂防事業全体計画書策定時に算出

◇3. 結論

これまでの経緯のまとめと対応方針（案）

これまでの経緯

平成28年度 現地踏査や予備設計に着手

平成29年度 （防災・安全社会資本整備交付金）通常砂防事業として採択され、現地測量、地質調査、詳細設計等に着手

令和 2年度 用地買収完了 工事用道路着手

事業の必要性

- ・砂防堰堤の設置は、土砂災害から県民の生命と財産を守るために有効な手段である。
- ・塚原川の保全対象は、**人家12戸、県道志度山川線、要配慮者利用施設等**があり、土砂災害が発生した場合は**下流域に甚大な被害が発生する恐れがある。**
- ・土砂災害により**県道志度山川線**が寸断された場合の地域生活や経済に与える影響は大きく、道路事業と連携し、早期に安全性を向上させる必要がある。
- ・令和2年度に用地買収が完了し、工事用道路に着手することから、令和3年度は**従来の交付金事業から個別補助事業（事業間連携砂防等事業）に移行を図ることで、砂防堰堤、溪流保全工を集中的に整備し、災害予防事業を着実に進める。**



対応方針（案）：実施